

エネルギーの 明日を考える

1

参加
無料

環境放射能の実際と 福島事故での被ばくについて

日常生活環境には微量ながら自然・人工の放射能・放射線（環境放射能・放射線）が存在しています。これらは地域や天気などにより変動しており、これにより人間は常に被ばくしています。事故影響に対して過度な不安を避けるためにも、この日常の被ばくを正しく理解し、正しく怖がるのが大切です。

そこで、環境放射能・放射線の実際や放射線被ばくの評価・低減化に大変お詳しい名古屋大学の山澤弘実氏に、環境放射能・放射線のふるまいや福島事故での被ばくの実際と被ばくの低減化について、わかりやすくご講演いただきます。

講師



名古屋大学大学院 教授

やまざわ ひろみ

山澤 弘実 氏

講師プロフィール

東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士課程修了（理学博士）。1986年 日本原子力研究所入所後、1993-94年 ドイツ・カールスルーエ研究所客員研究員、2002年 名古屋大学大学院工学研究科原子核工学専攻助教授 2009年 教授。現在に至る。名古屋市環境影響評価審査会、豊田市廃棄物処理施設審査会、愛知県環境審議会、岐阜県環境影響審査会、大阪府環境放射線評価会議など数多くの環境関係委員会の委員を務める。

日時

平成29年

9月22日 金

15:00~17:00

会場

名古屋商工会議所 2階ホール

(地下鉄伏見駅⑤出口、徒歩5分)

申し込み

- ・インターネット
- ・FAX
- ・ハガキ

でお願いします。

※応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。

次回
講演

名古屋開催 11月 2日(木)

作物への放射能の移行の仕組みと
福島農産品の検査実績

～福島農産品の安全性を科学的に考える～

福島大学 環境放射能研究所 副所長・教授 塚田 祥文氏

掛川開催 11月18日(土)

放射線と健康への影響

～福島の復興と現状～

長崎大学 原爆後障害医療研究所 教授 高村 昇氏

助教 折田 真紀子氏

主催 中部原子力懇談会

〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
Tel: 052-223-6616 Fax: 052-231-7279 <http://www.chugenkou.org>

後援

経済産業省中部経済産業局、名古屋商工会議所、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会